NetIQ Active Directory管理ツール
「Directory and Resource Administrator(DRA)」導入事例

三井住友アセットマネジメント株式会社

グルーピング変更など複雑なActive Directoryの設定作業も容易に
DRA Advanced Editionにより申請、承認からシステム変更、確認までのビジネスプロセスを自動化

金融商品取引法の施行など、年々、システム部門への内部統制強化の要請は厳しくなっている。また、ビジネスの変化に対応するためのIT活用のニーズも増えるばかりだ。システム部門の負荷が高まる中、スタッフを増員することなく、いかに内部統制の強化やビジネスの多様なニーズに応えていくか。そのためにはシステム運用の効率化と品質向上の両立が大切だ。
三井住友アセットマネジメントではNetIQのActive Directory管理ツール「Directory and Resource Administrator(DRA)」を導入。さらにDRAの上位版、DRA Advanced Edition(AE)にアップグレードすることで、申請、承認からシステム変更、確認までのビジネスプロセスを自動化。従来、紙と人手に頼っていた業務を自動化することで時間の有効活用を促進すると共に、忘れられがちな確認作業や返却手続きなどの作業漏れを防止し、業務の大幅な効率化とともに内部統制の強化を図っている。

内部統制強化への対応により システム部門の負荷が増大

厳しい経済状況、少子高齢化社会の進展など老後の経済面へのリスクが拡大している。国内トップレベルの資産運用会社、三井住友アセットマネジメントの社会的使命も高まっている。同社は、海外拠点を活用したグローバルなリサーチに基づき、国内外株式・債券はもとよりアジア・中国株式、オルタナティブ運用等を駆使した高品質なマルチプロダクトを提供。「お客さま第一主義」の経営理念のもと、優れた商品開発力と多様な品ぞろえによるソリューション提案型のサービスを展開し、個人から法人まで幅広い層の資産形成に貢献している。
同社のビジネスでは情報が競争力の源泉であり、信頼は生命線となる。そうした事業活動においてITの果たす役割は大きい。
「年々、システム部門に対する内部統制強化の要請は厳しくなっており、それに対応するための業務負荷も高まっています。また、ビジネスの変化に応えるためにサービスを提供する本来の業務も増えるばかりです。経営の観点からコスト削減が求められる中、スタッフを増員することなく、内部統制の強化や業務の多様なニーズに応え、なおかつシステム運用の品質や生産性の向上をいかに図っていくか。そのためには業務の見直しと合わせて自動化などのツールの活用も必要です」と、三井住友アセットマネジメントの事務システム戦略部長 松島士郎氏は語る。

人事異動の際の Active Directoryの 設定変更作業も大幅に効率化

内部統制の強化ではActive Directoryの管理は重要なテーマの1つだ。しかし、ビジネス状況がめまぐるしく変化する現在、その管理、運用はますます複雑になっている。
「アナリストは業種や投資対象資産ごとに分かれ、マーケット動向を分析している。分析結果を社内にフィードバックするため、分類ごとにActive Directoryのグルーピングやセキュリティを定義し、配信する仕組みが構築されている。このためActive Directoryのグルーピングやセキュリティについて非常に細かく設定しなければなりません。従来、一人一人、配信先定義について手作業で対応していたため、年度末の人事異動におけるActive Directoryの変更作業には多くの工数がかかっていました」と、事務システム戦略部マネージャー 岡本貴氏は振り返る。
打開策を模索しているとき、あるカンファレンスでNetIQの営業と知り合い、Active Directory管理ツール「Directory and Resource Administrator(DRA)」の提案を受ける。岡本氏はDRAの説明会にも参加し、「これなら効率化が図れそうだ」と確信を得た。「特に、テンプレートをつくっておくことで、人事異動の際、関係項目を一括して加えたり、削除したりできるユーザートランスフォーム機能に注目しました」(岡本氏)。
2007年4月にDRAを導入、Active Directoryの運用、管理業務の大幅な効率化を実現。不要となったアカウントを消した後、必要に応じて復旧するといったことにも対応できる機能も便利に活用している。
2007年は同部にとって大きな変化の年だった。同年9月30日には金融商品取引法が施行、内部統制強化への対応が同社のIT戦略でも重要なテーマとなった。

ビジネスプロセスを自動化し 内部統制面もさらに強化

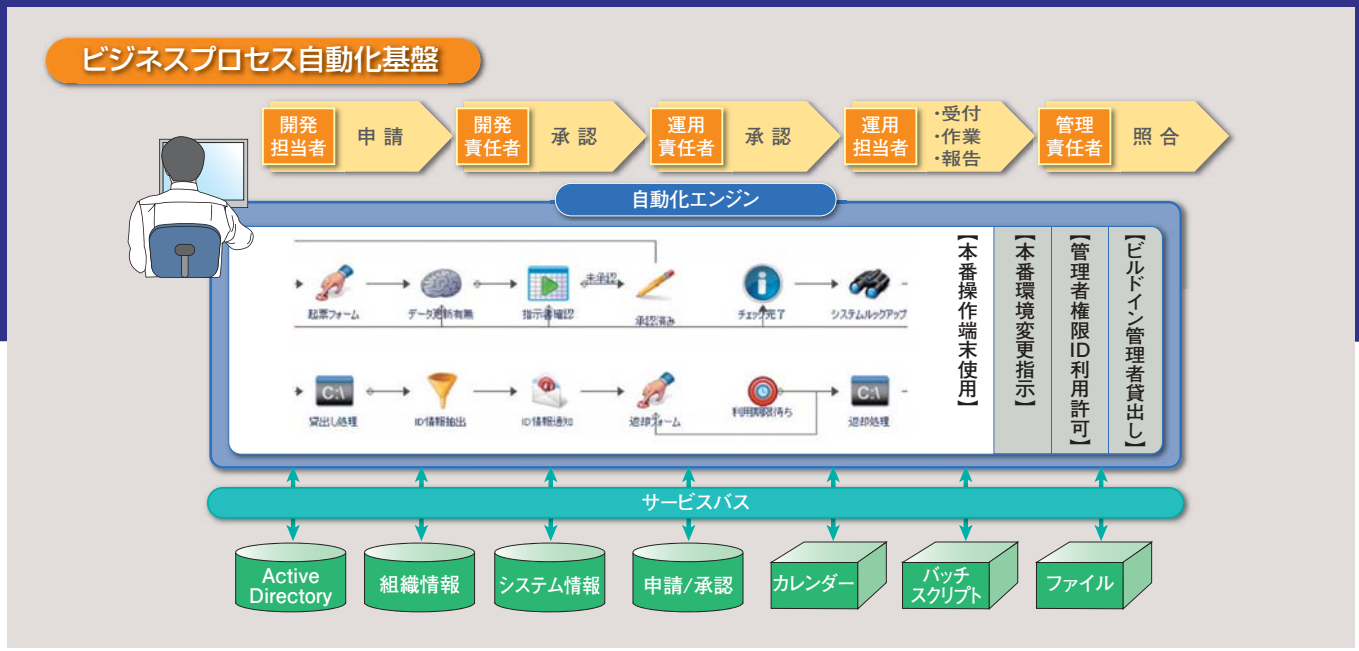
「お客様の資産を運用する当社では、受託業務に関わる内部統制を評価する日本版SAS70(通称、18号監査)に基づき、


事務システム戦略部長
松島 士郎 氏


事務システム戦略部
マネージャー
岡本 貴 氏


事務システム戦略部
アソシエイト
熊谷 貴夫 氏

NetIQ



監査を受けてきましたが、金融商品取引法の施行に伴い、その内容が大きく変わりました。同法施行後、最初の監査でIT全般統制における改善点を指摘されました。具体的には、システムの開発と運用の分離、そして管理者IDの管理強化、この2点です」（松島氏）。

その後の取り組みにより改善点は解決できたが、その結果、膨大な紙が発生した。開発側から提出される書類は1日に10センチ近い厚みとなり、決算期や組織改編時には朝から晩まで5分おきくらいに申請依頼がくるという。書類に不備がないか、事前にチェックし判子を押して承認、事後は依頼通りに変更できたか紙と突き合わせて確認し、監査のために作業を記録しておく。書類に不備があった場合、開発者に説明のメモをつけて戻したり、紙をファイルして管理したり、事前事後の作業が非常に煩雑だった。

事務システム戦略部 アソシエイト 熊谷貴夫氏は困っている状況をNetIQの担当者に話した。「DRAを「DRA Advanced Edition（AE）」にアップグレートすることで、紙の書類を電子化してID管理の自動化を実現できると。すぐに検討に入りました」。

DRA AEは、ITプロセスの自動化を図る「NetIQ Aegis」をActive Directoryに特化させ、DRAに承認を含むワークフロー機能を提供する。熊谷氏がすでに開発していたシステム変更を行うプログラムをDRA AEのプロセスの中に組み込むことが可能だったことも採用を後押しした。申請、承認からシステム変更まで人手を介することなく自動的に行えるようになる。

「従来、書類に不備があって開発者に戻すケースも多かったのですが、これからは記述にミスや添付漏れなどがあると起票作業が先に進めません。申請する側も管理する側も無駄な手間や時間から解放され、開発者からの申請にも迅速に対応できます。さらにログ情報の記録など内部統制面の強化も図れます」（熊谷氏）。

自動化したビジネスプロセスは、ビルトイン管理者の貸し出し、特権IDの貸し出し、本番変更指示書、本番操作端末使用申請の4つ。システム保守を行うメンバーなどに提供される特権IDの貸し出しでは、スケジュール機能の活用により申請期間が過ぎると自動的に利用不可となる。事後の突き合わせ作業も不要となり、セキュティ上のルールの徹底が図れる。

2010年4月にDRA AEの導入が完了、現在、テスト運用を行っている。「運用品質や生産性の向上など本来の業務のために時間を有効に活用できるようになる」といった点を評価する声が多いという。

今後について岡本氏は次のように話す。「次回の人事異動ではグルーピングの付け替えにもDRA AEを活用しバッチ化して対応していきたいと思います。また、アカウント管理だけに留まらず、ハードウェアやソフトウェアから発生するエラーや警告に対処するシステム運用についても、NetIQ関連製品と組み合わせることで、ITILプロセスの中で人手を極力かけることなく解決方法を見出せる仕組みを確立し、運用のさらなる効率化が図れると考えています」。

事務システム戦略部は、情報システム部門としての役割に加え、部門横断的な事務フロー策定・変更等を推進する役割も担っている。「システム開発・保守・運用等のシステム関連業務はもちろんのこと、これらを含め幅広くビジネスを支える縁の下の力持ちとして競争力向上への貢献度も高めていきたい。そのために今後もNetIQには積極的に効率化のための提案をお願いしたい」（松島氏）。

資産運用サービスの提供を通じて社会の発展に寄与する三井住友アセットマネジメント。その信頼の基盤を支えるために、同社の期待にNetIQはこれからもしっかりと応えていく。

三井住友アセットマネジメント
SMAM

PROFILE

三井住友アセットマネジメント株式会社

本社所在地：東京都港区愛宕二丁目5番1号
設立　：平成14（2002）年12月1日、5社が合併して誕生
資本金　：20億円
従業員数：456人（2010年3月1日現在）
事業内容：（1）投資運用業に係る業務
（2）投資助言・代理業に係る業務
（3）第二種金融商品取引業に係る業務

ネットアイキュー株式会社　URL：http://www.netiq.co.jp
〒162-0845　東京都新宿区市谷本村町1-1 住友市ヶ谷ビル12階
TEL：03-5206-9500　FAX：03-5206-9501　e-mail：info-japan@netiq.com

NetIQ

※NetIQ、Directory and Resource Administrator及びNetIQのロゴは、米国NetIQ Corporationの商標です。
※この文書で使用されているその他の企業名または商品名はあくまでも指摘を行うことを目的としており、それらは一般にそれぞれの所有者に帰属する商標及び登録商標です。
©2012 NetIQ Corporation, all rights reserved.